

発行人 金谷義孝  
東海大学付属望星高等学校 同窓会  
Tel 03(3467)8111  
平成二十六年一月発行 東京都渋谷区富ヶ谷2-10-1

# 東海大学付属望星高等学校

## 同窓会会報

第36号



前

校長 細川洋

進

寒さ厳しい時が続いております。今年度も本校同窓会の皆様には、多大なるご支援を賜りました。心より御礼申し上げます。今後とも皆さんの母校「望星高校」への暖かいご支援・ご協力を宜しくお願ひ致します。また二〇二三年度は、東海大学連合同窓会の幹事校として、他の付属高校間との連携を図るなど、お疲れ様でした。

皆様ご存じのように、本校は半世紀を超える五〇数年の歴史ある通信制高校です。今年三月の卒業式では、卒業生が三万人を超えるであろうと考えています。ただ、多くの同窓生の皆さんが在籍していた頃と、学習システムは大きく様変わりしてきています。

多くの皆さんが学ばれた形態を受け継ぐ、放送講座とスクーリング中心の放送教育コース、週四日間の登校による平日教育コース、専修学校と同時入学する技能連携コース、これら三つのコース制をとり、各コースの特色を活かした、生徒自らが力を育くむための教育内容の充実を図っています。

今年度も本校同窓会の皆様には、多大なるご支援を賜りました。心より御礼申し上げます。今後とも皆さんの母校「望星高校」への暖かいご支援・ご協力を宜しくお願ひ致します。また二〇二三年度は、東海大学連合同窓会の幹事校として、他の付属高校間との連携を図るなど、お疲れ様でした。

形態やシステムは変化してきていても、本校の基本的姿勢は変わるものではありません。さまざま状況にありながらも「学びたいのに学ぶ場所がない」ということは決してあってはいけません。生徒の学びを求める純粹な気持ちを大事にし、生徒の自主自立を育みながら、高校卒業後の次の世界への一步となる社会のルールとマナーを指導していくことが本校の目標です。

大学と同じように自主自立が基本であり、学業の場を求める生徒が将来の夢をもつて修学できる学習スタイルは、多様化する教育ニーズとともに、社会での更なる認知アップが必要だと感じています。残念ながら、現在まだ、高等学校教育というと、全日制高校が主体であり、通信制高校の認知度は低いのが現実です。また、文部科学省も実態をつかみ切れていない、株式会社立の通信制高校が乱立したりするなど、昨今の社会状況の変化等により、本校の生徒数も減少し、いろいろな面で、厳しい状況になっています。その

ような中でも、我々教職員は、通信制高校としての基本を大切にし、歴史ある本校の教育に責任と自負心を持つて携わってまいります。東海大学関係者・本校教職員は言うに及ばず、在校生・保護者・卒業生が通信制・単位制のこの望星高校を、一層誇りに思えるように、教職員一丸となって、今後も努力してまいりますので、さらなるご支援・ご協力を宜しくお願ひ致します。

### 第五十一回 望星同窓会のご案内

今は着ぶくれて、背中も丸める季節です。総会の時期は服装も心も軽やかな初夏です。久しぶりに登校してみませんか? 気分は、もう高校生。懐かしい先生や仲間たちの顔。そして、ちょっとドキドキのあの人の笑顔。ちよっぴりのお酒。あと驚く景品と沢山の思い出をお持ち帰り下さい。

皆様の思い出を、先生と同窓生がお待ちしております。出席できない方も同封ハガキにて近況をお知らせ下さい。

記

一、日 時 平成二十六年六月一日(日)

午後一時より総会

二、場 所 東海大学付属望星高等学校

懇親会 望星高校二階教室

二階学食談話室(Yカフェ)

三、会 費

今年度卒業生 三千円

ご夫婦での参加 二千円

四、その他 ビンゴゲーム

五千円

※賞品多数ゲット確実です。

## これからの同窓会



会長  
金谷義孝

今、同窓会会報創刊号を読み返している。広告欄には昭和五十年に私が市川に開店したファミリーレストラン・フェニックスの広告が掲載されていた。創刊号は昭和五十年四月発行の発行責任者は、当時の同窓会長下倉良次氏で、私は生徒会長の四年生だった。四十年前だから、役員の漆谷、長南、原澤各氏の髪の毛も黒々フサフサと、みんな若かつた。

私の趣味の一つが読書だが、年間三百冊を目標に乱読した。本があふれ床が抜けそうになつてからは、図書館の利用で、よほど気に入つた本か実用書以外は購入しなくなつた。中央区の図書館では読みたい本をリクエストすれば購入してくれる。昨年の事だが、視力が低下し天眼

ちゃんと年会費や寄付金を納入して頂いた会員の皆様には、紙面をお借りして、深く御礼申し上げる。これから同窓会はメディアの多様化を含め、若い感性で運営できるよう、すべてのクラスの同窓生の力もお借りした体制にしないといけないだろう。

鏡を使用せねば、本も新聞も読めないようになつた。私が子供の頃は、老人が待されたりよく飲みにも連れて行つて頂いた。役員会のあと、大学前の蕎麦屋で一杯やる楽しみが、同窓会活動を永く続けられた原動力の一つでもあつた。

今回で会報を紙面にて発行するのは最後となる。これは増大する郵送料を削減し、同窓会の財務の健全化が目的でもある。勿論、パソコン等のメディアが苦手な方には、登録して頂ければ、印刷して郵送もする事になつていて。郵便物が無くなると、年会費振込票も送付できないので、終身会費制と寄付による運営に移行する事になる。同窓会の発足時が終身会費制で五百円だつたそうだ。現在でも、年会費の納入率は低レベルだが、毎年きちんと年会費や寄付金を納入して頂いた会員の皆様には、紙面をお借りして、深く御礼申し上げる。これから同窓会はメディアの多様化を含め、若い感性で運営できるよう、すべてのクラスの同窓生の力もお借りした体制にしないといけないだろう。

このからの会報はホームページ化されると、通常の倍ほどの活字で非常に読みやすい。ただ、新刊本は少ないため、吉川英治・司馬遼太郎・池波正太郎等の時代物や人情物を読み返す事も多くなり、改めて人情の機微に胸震わせる。又、図書館の職員も親切なものである。大活字本棚で選んでいると、まだ別な所に沢山ありますよと、リストを渡され、リクエストが有れば購入しますとまで言ってくれる。これも、中央区の高齢化対策の一環である。これから、嬉しい限りである。

鏡を使用せねば、本も新聞も読めないようになつた。私が子供の頃は、老人が待されたりよく飲みにも連れて行つて頂いた。役員会のあと、大学前の蕎麦屋で一杯やる楽しみが、同窓会活動を永く続けられた。最近では、私の姿がまさにそれで、眼鏡で新聞を読む場面をしばしば見かけた。最近では、私の姿がまさにそれで、しっかりとジジイになつてしまつたものだ。

図書館には、大活字本というものがあり、通常の倍ほどの活字で非常に読みやすい。ただ、新刊本は少ないため、吉川英治・司馬遼太郎・池波正太郎等の時代物や人情物を読み返す事も多くなり、改めて人情の機微に胸震わせる。又、図書館の職員も親切なものである。大活字本棚で選んでいると、まだ別な所に沢山ありますよと、リストを渡され、リクエストが有れば購入しますとまで言ってくれる。これも、中央区の高齢化対策の一環である。これから、嬉しい限りである。

このからの会報はホームページ化されると、通常の倍ほどの活字で非常に読みやすい。ただ、新刊本は少ないため、吉川英治・司馬遼太郎・池波正太郎等の時代物や人情物を読み返す事も多くなり、改めて人情の機微に胸震わせる。又、図書館の職員も親切なものである。大活字本棚で選んでいると、まだ別な所に沢山ありますよと、リストを渡され、リクエストが有れば購入しますとまで言ってくれる。これも、中央区の高齢化対策の一環である。これから、嬉しい限りである。

鏡を使用せねば、本も新聞も読めないようになつた。私が子供の頃は、老人が待されたりよく飲みにも連れて行つて頂いた。役員会のあと、大学前の蕎麦屋で一杯やる楽しみが、同窓会活動を永く続けられた。最近では、私の姿がまさにそれで、眼鏡で新聞を読む場面をしばしば見かけた。最近では、私の姿がまさにそれで、しっかりとジジイになつてしまつたものだ。

図書館には、大活字本というものがあり、通常の倍ほどの活字で非常に読みやすい。ただ、新刊本は少ないため、吉川英治・司馬遼太郎・池波正太郎等の時代物や人情物を読み返す事も多くなり、改めて人情の機微に胸震わせる。又、図書館の職員も親切なものである。大活字本棚で選んでいると、まだ別な所に沢山ありますよと、リストを渡され、リクエストが有れば購入しますとまで言ってくれる。これも、中央区の高齢化対策の一環である。これから、嬉しい限りである。

## 普通の一日、かけがえのない“今日”を大切に

元校長  
細野久一

「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」は、亡き母がよく口にしていたことばです。このことばの後で、必ずといつていひほど「時間の経つのは早いね」とつぶやいていました。

私は現在六十七歳、定年退職後丸二年です。時間を持て余すのではなく、不<sup>安</sup>もありましたが、過ぎてしまえば夢まぼろし、あつという間の二年、六十七年でした。

『手のひらを太陽に』という歌があります。人に親しまれている歌の一つですから、知っている人も多いと思います。一番の歌詞に「ぼくらはみんな生きている、生きているから悲しいんだ」とあります。こどしどし投稿して欲しいし、それが、頻繁にホームページを更新する事に繋がり、再度お願いするが、パソコンに明るい方や、これから同窓会にお手伝いいただける方は、是非、ご連絡を頂きたい。又、毎年総会案内も、今後は郵送されないので、

同窓会ホームページを開いて日時を確認し、多くの人がどしどし参加して欲しい。初めて幸福のことがわかり、幸せを感じます。人に親しまれている歌の一つですから、知っている人も多いと思います。一番の歌詞に「ぼくらはみんな生きている、生きているから悲しいんだ」とあります。こどしどし投稿して欲しいし、それが、頻繁にホームページを更新する事に繋がり、再度お願いするが、パソコンに明るい方や、これから同窓会にお手伝いいただける方は、是非、ご連絡を頂きたい。又、毎年総会案内も、今後は郵送されないので、

じるのです。

人が「生きよう」とする前向きなエネルギーは、人とのつながりやかかわりの中で、共感やよろこびを抱き、また反発や憎しみといった苦しみを乗り越えるという経験を通して蓄積されていくものだと思いを様々な葛藤を経て、自分がだれかに支えられているよろこびに気づいたとき、自分もだれかを支えながら生きようという意欲につながるものだと思います。

私たちの人生は、一度と戻らない「今日」の積み重ねです。私たちには「〇〇記念日」などといった特別で大切な日もありますが、人生の大半を占めるのは普通の一日一日です。普通の一日、名もない一日、さりげない一日にも、心を澄ませば感じる幸せがいっぱいあります。平凡な一日を前向きに、自分らしく生きることの中にこそ幸せはある」といえます。幸せは「なる」ものではなく「感じる」ものであるといわれる所以ここにあります。

私は今、「できないことを嘆くより、できることを楽しむ」との思いで、普通の一 日一日を明るく前向きに生きています。 多様な生徒の学びの場である望星高校で、生徒と共に学び、育み合った七年間があつたからこそ今の私のです。七年かけて望星高校を卒業したひとりとして、これからも同窓生の皆さんと共に歩んでいきたいと思います。

## 今回の内木コーナーはお休みです。

毎回楽しみの内木先生のコーナーですが、ご多忙の為、お休み致します。  
先生も九十歳を超えられ、ますますお元気にお活躍なされています。米寿の時のお約束通り、白寿で再会したいと思います。

## 四十五年前を思い出す



七期  
長南 友行

第38回東海大学高等学校連合同窓会

会が9月14・15日に渡り行われました。付属高12校約80名が、羽田・八重洲に集まり、まずは一路武蔵野市に。 東海大学の母体となる「望星学塾」発祥の地。ここは創始者、松前重義総長が「無装荷ケーブル通信」を発明その祝い金を基に昭和11年に「望星学塾」を創設した所で、今は記念館になっています。連合会は、原点に戻り足元を見直そうと昨年は総長の生地熊本の生家を訪ね、今年はここを見学し副館長にお話を伺つた。次に今夜の宿地鬼怒川に向かう。宿に着く早々、会長会議、総会と続き後、内木文

部内から遠い地と連休の混雑と台風の影響で昨日来からの雨で特に見学中は、俗にいうバケツをひっくり返した様な大雨であつたが、案内人の説明にみんな熱心に聞き入つていた。

た。

今日は高輪台高校との共催ではあるものの、主催は初めての経験と高輪台会長の直前の体調不良、望星金谷会長の多忙が重なり、思うように打ち合せが出来ない中、望星学塾記念館やバス、宿、会議場などさまざまな折衝や調整、配布物の作製までほぼひとりで手がけていた。 だいた寺林事務局長には心中より深く感謝申し上げたい。

この間の、同窓会員總数は、二万九千七百四名と、今年度中には、三万人を越える会員の誕生と成る予定です。現在、望星高校同窓会は、先人達が会の発展を願い、遺したであろう【彼の思い】を受け継ぎ、未来の人々に繋げる【思い】を積み重ねています。今年度初の事業では、春の入学式参加を始めとして、同窓会五周年記念の総会、懇親会の準備に取り掛かり、六月九日、霞が関、校友会館において、内木文英名誉校長先生を始め、現、細川洋校長先生や多くのご来賓の方々、連合同窓会、戸塚会長始め、各連合同窓会副会長、役員のご参加を戴いて、望星高校同窓会総会、懇親会の記念式典を盛況の内に閉会する事が出来ました。

此には、同窓会担当の大谷光夫先生のご協力があり、同窓会役員が日々の役割を果たし、協力し合つた結果だと

英名譽校長の講演を聞く。先生は松前総長との出合いから各付属学校の開設のこと、特に望星高校の開設にあつては、総長の永年の想いである、高等学校教育の機会均等でなければならないと、何と奮闘したと熱く語られた。私は先生のお話を聞きながら45年前の卒業式で松前総長からの「卒業おめでとう」の言葉と共に握手した時の大きな手と温かかれた感触を思い出していた。

翌日は、徳川家康公が祭られている日

光東照宮へ。現在は平成の大修理の最中あと数年はかかると言う。台風18号の影響で昨日来からの雨で特に見学中は、俗にいうバケツをひっくり返した様な大雨であつたが、案内人の説明にみんな熱心に聞き入つていた。

都内から遠い地と連休の混雑と台風があつたりで、予定変更を余儀なくされた事もありましたが、無事に終了しました。

此の間の、同窓会員總数は、二万九千七百四名と、今年度中には、三万人を越える会員の誕生と成る予定です。現在、望星高校同窓会は、先人達が会の発展を願い、遺したであろう【彼の思い】を受け継ぎ、未来の人々に繋げる【思い】を積み重ねています。今年度初の事業では、春の入学式参加を始めとして、同窓会五周年記念の総会、懇親会の準備に取り掛かり、六月九日、霞が関、校友会館において、内木文英名誉校長先生を始め、現、細川洋校長先生や多くのご来賓の方々、連合同窓会、戸塚会長始め、各連合同窓会副会長、役員のご参加を戴いて、望星高校同窓会総会、懇親会の記念式典を盛況の内に閉会する事が出来ました。

此には、同窓会担当の大谷光夫先生のご協力があり、同窓会役員が日々の役割を果たし、協力し合つた結果だと

## 望星高校同窓会事務局報告

事務局長  
寺林勝実

望星高校同窓会は、先人達が多くの困難と資金不足に悩みながらも、後世に繋げる努力を続けて来た【彼の思い】を受け継いで、早や、五十年の歳月を刻みました。

考察されます。

此の紙面上で、五十周年記念式典の内容をお伝えする事は出来ませんが、一部大切な部分を紹介致します。

平成二十二年度から三年計画で、母校の施設整備、改装に寄与する為のご寄付を、会員の皆様に広く、ご厚意をお願い致しました。

皆様のご厚意の内訳は、次の通りです。

平成二十二年度、二十七万三千円也、

平成二十三年度、一十四万一千円也、

平成二十四年度、一十七万七千円也、

総計五十九万一千円のご厚意を戴きました。

今回の五十周年記念式典で、平成二十四年度、一十七万七千円が、同窓会会长、金谷義孝より、細川洋校長先生に贈呈されました事を、ご報告致します。

引き続き本年、付属高等学校連合同窓会発足三十八回目を迎え、九月十四、十五日全国加盟十二校の連合同窓会会長他役員、七十八名を接待する当番校として、高輪高校同窓会と望星高校同窓会二校が、東京校として今回ホスト役を務めました。此の事業には、準備期間が約三ヶ月を要しました。

連合同窓会の趣旨は、前号の会報でお伝え致しましたが、各同窓会にとって大切な事業で有ります。

尚、本年最後の事業は、秋の卒、入学式と文化祭の模擬店出店が有り、本年

は四回目の模擬店で、同窓会定番のビックフランクと今回はイカの姿焼が大好評で、次ぎ五回目模擬店に諸先生、在校生に期待されています。

これ等の他に来年度以降、書面での会報から、インターネットに、年会費が終身会費に切り替える作業も進められています。

望星高校同窓会は、此れからも未来

に向けて【彼の思い】を繋ぎ続けてまいります



## 同窓会五〇周年記念 総会と当面の課題



一期生  
清水 庄 司

贈呈されました。集合写真の撮影(閉会時のお土産)で式典は終了。

懐かしい顔の揃つた、懇親会のスタート乾杯の発声後、連合同窓会各高の役員の方々の御紹介、続いて近況報告、五年のタイムラグがあるので、個々の方の名前を揚げても誰?と思われるでの。一例と致して、遠路遙々、ご臨席頂いた小松先生は、アカペラで、懐メロの余興を披露されました。

アトラクションとして、奇術師が、各テーブルを廻って、来場者参加型の奇術が披露された。

記念品として製作された、同窓会編集のCD・ROM「五〇年のあゆみ」(非売品)がスクリーンに投影され、話が弾んだ。このCD・ROMは、三九期生の時田副会長・三四期生の神会計に、時間的に無理を承知で編集をお願いしたお二人の方の労作です。

亦、このお二人方は、閉会時に間に合う様、祝賀会の最中、集合写真のプリントアウトに専念され、参加者に無事お渡しする事の出来た。立役者です。その労をねぎらいたい。

ご苦労様でした。

### 同窓会の当面の課題

昨年の会報で、私は、以前同窓会は、財務が逼迫して、連合同窓会から物心両面でご支援頂いたと述べました。が、現在でも郵便料金の負担が重く圧し掛かって

開会宣言で始まり、金谷会長の挨拶に引き続き御来賓の方々の御挨拶がありました。

同窓会功労者表彰として、初代会長

います。昨年の会報の会計報告(H一二四年度)引用。会報印刷費と通信費(大部 分は、会報発送費)の二項目で、一〇五・五万円の支出、繰越金55万円の取り崩し(実質上赤字決算)です。

一方、年会費は、強制力が無いので、実質上寄付金の様な状態で、三五・六万円で、新入会員の納付金二三八・五万円の二五・五%で、総収入の20%、通信費にもなりません。此のまま手を操いて、会報を発行し続いていると、二〜四年で繰越金は、底が尽き、破綻します。

数年前から、会報のネット配信を検討していましたが、年会費を前提としているので、会費振込用の用紙送付の件があり、なかなか踏み込めないでいました。しかし、此のまま破綻のXデイを迎えては、同窓会の存在理念である「会員相互の親睦・母校の発展に寄与する」と云う目的を達成する事が出来なくなります。いずれ、会報をネット配信に切り替える時が、到来すると思います。

ネット配信のメリット  
会報の印刷費・送料の負担が無くなり、プロバイダーの維持費のみで済むことです。

ネット配信のデメリット

高齢者に多いパソコン・アレルギーの方への対応です。  
私自身の事を云えば、現役の時は、パソコンは、必要としなかつた。自治会をお

預かりして、回覧板の発行上、ワープロ替わりにパソコンを購入した経緯があります。高齢者の多くは、今迄必要がなかったし、不便は無かつたのだから。今更、との考えがあります。

書類として、会報の必要の方には、プリント・アウトして、お送りしても、経費的には、かなりの削減となります。

本来なら、五〇周年記念記事として耳応えの良い記事を載せたかったのですが。

Xデイを回避せねばとの思いで、お聞き苦い事を載せる事をお許し下さい。

## 懐かしい思い出

二七期

針替幸子

卒業して何年経つても在学中のことが昨日の様に懐かしく思い出されます。少し赤茶けた卒業文集「学ぶ仲間・卒業記念号」61A-1組2組、平成2年3月15日発行の文集を今読んでいます。ページ色をした表紙の桃の絵は金子先生が描いたものです。

昭和61年度の新入学生は、1組2組合わせて100名、卒業出来たのは34名でした。1組の担任は高橋先生、2組は3年まで奥村先生4年から土屋先生、ホームルームは1組2組合同で行な

われ、それは賑やかで楽しい時間でした。頁を開くと写真集で、松前先生、内木校長、教職員の先生方、授業の様子、修学旅行など懐かしい写真が載っています。

泳いでいる「アンコウ」の様な気持ちでした。そんな時経済学の先生に「同じ本を

3回読みなさい、1回目は何も解らないけど、2回目は少し解つてきて、3回目は必ず理解できますよ」その言葉を指針に勉強をしました。また試験の問題は記述式で例えば「貸倒引当金について説明せよ」とか「原価償却について述べよ」また相続税の問題などは「自分で問題を作成し回答せよ」そこで夫には死んでもらった文章が掲載されています。

「卒業にあたつて一言」で私はこんな事を書いています「望星は社会の谷間にいる人達を救つてくれる学校だと思います。努力すればその谷間から出られるのだと思いました。好きな言葉は武者小路実篤の『私は我されど仲よき哉』自分を主張しながら皆と仲良く付き合う、こうあります。

3年間学んで64単位を取得しやつと卒業、嬉しかつたですね。卒業式の後の謝恩会に一万五千円払うのが惜しくて、6人の仲間と卒業旅行を計画、着物一式を新宿駅のコインロッカーに預け、高速バスで箱根路を旅したことなど、苦しくて樂しい3年間でした。

昨年の12月初旬『さぼり仲間』と城峰山に冬桜を観に出掛けました。頂上の茶店でお切込みうどんを食べながらビールで乾杯し「あと何年こんな風に楽しめるのかな?」そんな会話をする年齢になつてしましました。

時は流れ学生だった娘も二児の母親になりました。青春の1ページでもある、望星の近くの日本近代文学館の庭園、駒場公園に今年も2人の孫娘を連れて、桜吹雪の下で酒盛のならぬジユース盛りを楽しもうと思つています。

葉ばかり、その時の心境はまるで深海を

# 学校便り

## 望星高校の今

卒業生のみなさんが在学中にはいろいろなクラブがあつたとおもいます。たとえば、昨年紹介した「剣道部」とか。あるいは「バスケットボール部」。しかし、「科学部」という部をご存知でしょうか。今回は、この部を紹介します。

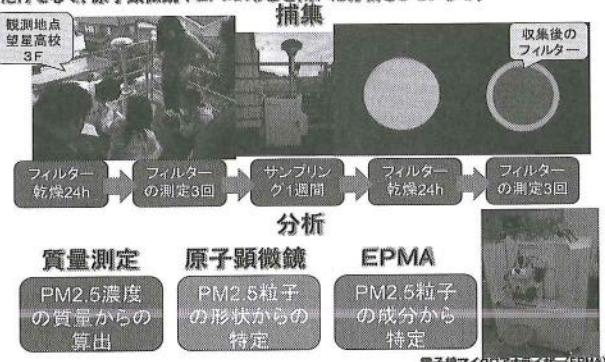
私たち科学部は新入生6名を新たに加え計13名で3年間JST(独立行政法人「科学支援機構」)「中高生の科学部活動振興プログラム」が実施する中高生の科学部活動振興プログラムの支援で連携して、東海大学理学部化学科教授・慶應義塾大学大学院講師「関根嘉香」先生の指導などを受けて、今話題の微小粒子状物質(PM2.5)及び窒素酸化物の大気汚染調査を行い、都心と近郊での違いや越境汚染の可能性、環境鑑識学に基づいた大気汚染源やメカニズムについて探究しています。これまでも活動内容と判明した結果を抜粋して紹介します。

望星高校同窓会ホームページ  
アドレスのご案内

<http://www07.upp.sor-net.ne.jp/yumidasu/>

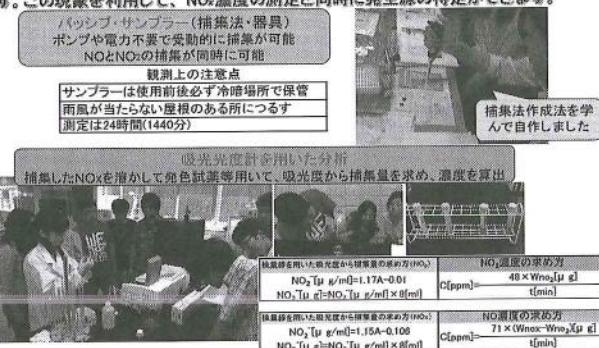
### PM2.5捕集・分析方法

石英フィルターを使って、直接PM2.5の捕集することによって、PM2.5濃度の測定だけでなく、原子顕微鏡やEPMAなどを用いた分析をしています。



### 窒素酸化物NO<sub>x</sub>と捕集法と分析方法

NO<sub>x</sub>とはNOとNO<sub>2</sub>の総称です。自動車や工場、暖房器具などの化石燃料を燃焼をさせると発生します。発生時はNOですが、時間がたつと酸化されてNO<sub>2</sub>に変化します。この現象を利用して、NO<sub>x</sub>濃度の測定と同時に発生源の特定ができます。



### 平成24年度 会計決算報告

東海大学付属望星高等学校同窓会

平成25年 6月 9日

収 入		支 出	
前 期 緑 越 金	3,280,131 円	連 合 関 係 費	190,000 円
新会員入会金	1,012,000	生徒会関係費	49,818
新会員年会費	373,000	通 信 費	609,481
総会時年会費	14,000	会 報 費	446,250
総会時寄付金	10,000	事 務 局 費	76,777
局振込年会費	202,000	総 会 費	146,058
局振込寄付金	129,000	印 刷 費	223,650
銀行振込寄付金	1,000	交 通 費	198,700
利 子・利 息	740	会 議 費	24,728
立替金(バインダー)	159,600	卒業記念品費	374,325
		支 部 活 動 費	57,000
		涉 外 費	32,800
		機 器 整 備 費	22,000
		( 小 計 )	2,451,647
		緑 越 金	2,729,824 円
合 計	5,181,471 円	合 計	5,181,471 円
次期(平成25年度) 緑越金	2,729,824円		

24年度に受け取った、学校50周年寄付金177,000円は、25年度に振り込む。

上記の決算、厳正なる監査の結果、相違無い事を認めます。

平成25年6月2日

監査役 清水 庄司(2期) 監査役 針替 幸子(27期)

### 平成24年度総会・懇親会収支決算報告

平成24年6月3日 東海大Yカフェに於いて

収 入	支 出
会費 99,000円	飲食費他 245,058円
( 総会費より負担 ) 146,058円	

### 平成25年度 予算案

東海大学付属望星高等学校同窓会

平成25年 6月 9日

収 入		支 出	
前 期 緑 越 金	2,729,824 円	連 合 関 係 費	500,000 円
新会員入会金	955,000	生徒会関係費	50,000
新会員年会費	313,000	通 信 費	610,000
年会費・寄付金	400,000	会 報 費	440,000
利 子・利 息	740	事 務 局 費	80,000
立替金(バインダー)	197,400	総 会 費	400,000
		印 刷 費	220,000
		交 通 費	150,000
		会 議 費	25,000
		卒業記念品費	370,000
		支 部 活 動 費	24,000
		涉 外 費	50,000
		機 器 整 備 費	20,000
		( 小 計 )	2,939,000
合 計	4,595,964 円	緑 越 金	1,656,964 円
合 計	4,595,964 円	合 計	4,595,964 円

### 平成25年度 役員選出

会 長	金谷 義孝(14期)
副 会 長	漆谷 憲康( 6期)、原澤 純一( 9期)、時田 早紋(39期) 各支部同窓会支部長
書 記	田中 美帆(28期)、山口 淳子(28期)
会 計	長南 友行( 7期)、柳 麻紀(34期)
事 務 局 長	寺林 勝実(29期)
事務局次長	大竹 吉春(25期)、須永 英典(38期)
事務局広報担当	竹内 仁(19期)
監 査 役	清水 庄司( 2期)、針替 幸子(27期)